

授業科目 地域作業療法学

【担当教員名】 小野 敏子	対象学年	3	対象学科	作業
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	30

【一般目標：G I O】  
 対象者（障害者、高齢者など）の生活実態にそくした地域ケア活動を展開できる能力を養うため、地域作業療法の理念や目的、作業療法士の活動場所、役割、生活支援のための評価方法、援助技術などについて学ぶ。

- 【行動目標：S B O】
1. 地域作業療法の理念、対象、役割、わが国における歴史の概要を述べることができる。
  2. 地域作業療法における作業療法士の資質と倫理について学生同士で話し合うことができる。
  3. 生活障害の評価方法と援助技術のポイントを述べることができる。
  4. 訪問あるいは通所リハビリサービスとしての作業療法援助の内容と目的、特性を述べることができる。
  5. 対象別のアセスメントとケアプランの視点を述べることができる。
  6. 地域作業療法の実践場所の違いによる形態、目的、方法の異同を述べることができる。
  7. 主な対象別の生活支援の方法と社会資源、福祉用具の活用方法を述べることができる。
  8. 例示された対象者のケアマネジメントの実際を学生同士でシュミレーションできる。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	地域作業療法の理念と役割	1	講義
2	地域作業療法士の資質と倫理	2	講義、討論
3～6	地域作業療法における評価と援助の実践過程	1, 3	講義
4, 5		4, 5	
7～13	地域作業療法の実際	5, 6,	講義、討論、発表
7, 8		7, 8	
14	総合討論、まとめ		討論、講義

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格>
教科書	作業療法学全書別巻 地域作業療法学	(社)日本作業療法士協会・監修 寺山久美子・編	協同医書出版社	2001年 ¥3,500
参考書				
その他の資料				
【評価方法】 出席、レポート、期末試験	【履修上の留意点】			